

国立第二小学校・複合公共施設設計経過概要説明会における質問、意見及び回答

○日時：①令和3年3月12日（金）10:00～11:00

②令和3年3月13日（土）10:00～11:00

○場所：国立第二小学校 3階視聴覚室

○参加人数：延べ8名

No.	質問・意見	回答
○3/12（金）		
1	地域に開かれることで、セキュリティーはどうなるのか。	全てを地域に開放することは難しいため、特別教室などを学校が使用していない土・日曜日を中心に使用することを想定しています。複合公共施設は、夜間は閉鎖することを想定しています。
2	東側広場は児童が自由に出れて、地域利用者と一緒に使用するのか。	運営方法については、これから詳細を検討していく予定で、時間制限等のルールを設けることを検討します。児童のみでの利用がないように、今後学校と協議をしていきます。
3	児童と地域利用者が学校運営中に接することはあるのか、安全性は大丈夫か。	接することは想定していません。特別教室の開放については、階段付近にシャッター等でセキュリティアラインを設けることを想定しています。校舎内のどこにセキュリティアラインを設けるか、どのように地域開放をするのか、今後詳細を検討していきます。
4	新築する校舎は、何年使用できるのか。次の建替え時期は決まっているのか。	耐用年数は80年ですが、どのように改修を行っていくか等によっても使用できる年数は異なるので、建て替え時期は決まっています。
5	工事期間中も学校は運営しているが、安全や騒音の影響はどうか。	学校運営に十分に配慮を行いながら工事を進めますが、騒音、環境面等での影響はゼロにはならないと考えています。
6	長い工事期間中に過ごすことになる児童や先生方への弊害はあるのか。	通用門の位置など、今まで使っていた動線が使えなくなったり、校庭等のスペースが小さくなるなどの影響はあります。今までも改修工事等行ってきましたが、大きな支障にはなっていないため、同じように極力影響が小さくなるよう配慮しながら工事を行います。
7	解体時のアスベストなどの物質の影響はどうか。	現在、設計業務の中でアスベスト調査を行っており、調査結果によって工事のやり方が変わってくるので、レベルに応じて対応をし、安全を最優先としながら工事を行います。
8	児童はどのような動線で教室から体育館へ移動するのか。	2階から渡り廊下を使って移動する予定です。

No.	質問・意見	回答
9	児童が地域利用者と接することになるのか。学童利用者は学童へはどのように移動するのか。	動線をしっかり区切るので、接することは想定していません。学童への移動は、一度敷地外に出て北側から移動することを想定しています。上履きの履き替えをどうするかなどの課題もあるので、今後詳細について検討します。
10	工事計画について、引っ越しが1回で済むように計画をしたとのことだが、引っ越しが2回3回となっても、工期が短くなることもあるのではないのか。	マスタープラン策定時に仮設校舎を建てることも検討しましたが、保護者等から引っ越しは1回とすることで、児童への負担を減らしたいとの意見もあり、現在の案に至っています。また、工期設定については、契約手続き等の期間も見込んでいるので、実際に工事を行う期間はもっと短くなります。また、仮設校舎を建てるとなると、その後の解体もあるので、一般的には費用、期間がさらにかかることになります。
11	最短の工期でやるには、どのような方法があるのか。	一般的には、一度に全てを解体、新築が出来ると最も工期が短くなりますが、様々な意見があった中で、現在の案に至っています。
12	工事期間中、学校が利用できるスペースは狭いのではないのか。	可能な限りスペースを確保できるよう検討するとともに、安全性には十分考慮して工事を行います。
13	既存校舎の解体期間はどのくらいか。	計画では6か月を見込んでいますが、アスベスト調査の結果等によって、もう少しかかる可能性があります。
14	アスベストを考えると、児童がいない夏休みに解体を行った方がよいのではないのか。	完全に密閉するなどの対策により安全性を確保するため、児童のいる時期に行っても影響はありません。
15	現在の西福祉館と比べ、使い勝手はどうなのか。	指定管理者の方から、今より狭くなることは困ると事前に要望をいただいていることもあり、貸室の数、スペースを拡充しています。また、フレキシブルに利用できるよう、間仕切り壁を設置するなど工夫をし、現状より使いやすい施設とします。
16	福祉館スペースを学校側が使うことはあるのか。	現在も利用することもあるので、建て替え後もあり得ると考えます。
17	教室を含め、どんな授業を行いたいかで、作り方は変わるのではないのか。	先ほど耐用年数が80年であるとお伝えしましたが、20年、40年先の教育がどのようになるのかは今の時点では分からないため、フレキシブルに対応出来るように配慮した設計としています。
○3/13（土）		
18	学級数は人口が減っていくことを見込んで、1学年2学級を見込んでいるのか。	将来のクラス増に対応できるよう1学年3学級まで見込んでいます。
19	地域が使えるのはいいが、見守り、防犯は大丈夫か。	地域とのつながりを意識して設計していますが、セキュリティラインを設ける等、学校の安全を最優先としています。

No.	質問・意見	回答
20	建てている過程も子どもたちが見れるとよい。	今後の検討になりますが、子どもたちにも工事の様子が分かるような工夫をしていきたいと考えています。